

家庭用燃料電池コージェネレーションシステム

エネファーム

エネファームは都市ガスから水素を取り出し
空気中の酸素と反応させて発電します。
同時に発生する熱で、お湯を沸かして
給湯でき、効率的です。

ご家庭の年間使用電力量の

約80%を発電

※一般的な住宅での平均年間使用電力量：約5,400kWh/年



太陽光発電

太陽の光エネルギーを直接電気エネルギーに変換し
家庭で使える電力として利用するシステムです。
発電したけれど余った電力は
そのまま電力会社に売ることができます。

ご家庭で使いきれなかった電力を

売電できます

だから、とっても経済的

ダブル発電

エネファーム typeS × 太陽光発電。さらに進んだ環境性と経済性を。

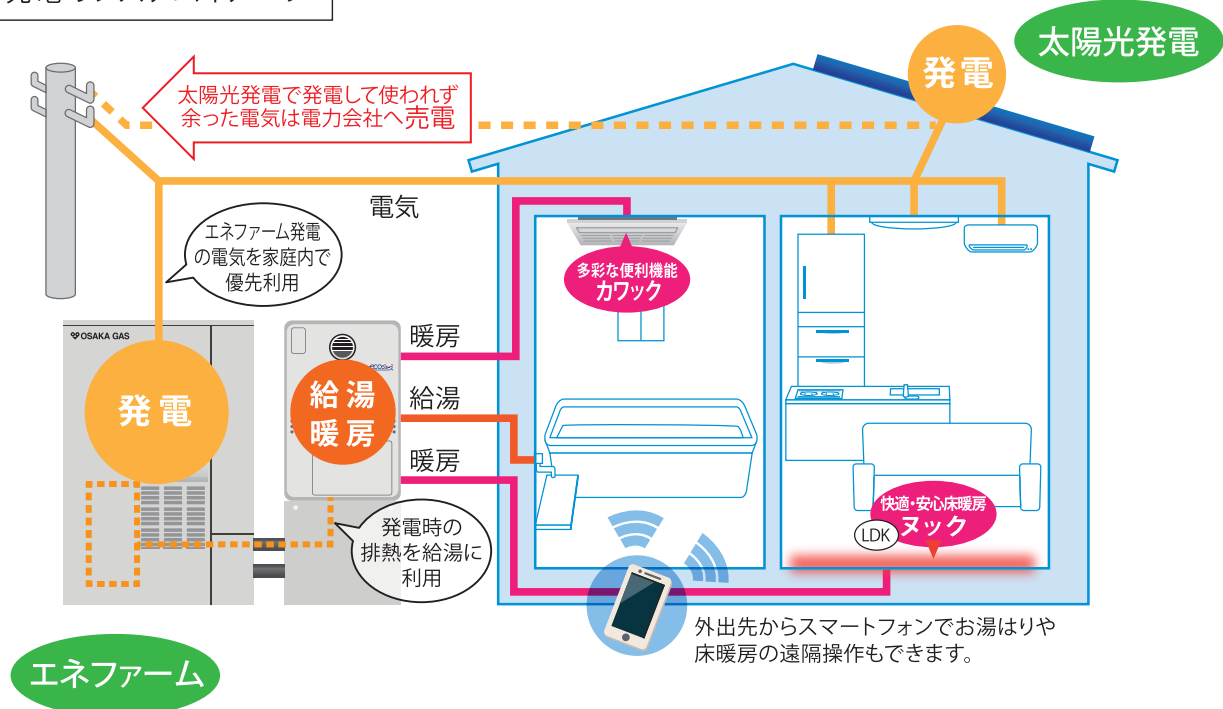
天候に左右されずいつでも発電できる「エネファーム」と
太陽のエネルギーをそのまま活かせる「太陽光発電」。

2つのいい所を組み合わせると

購入電力を抑え、売電量をアップすることができ
環境にも家計にもダブルでやさしいシステムになります。



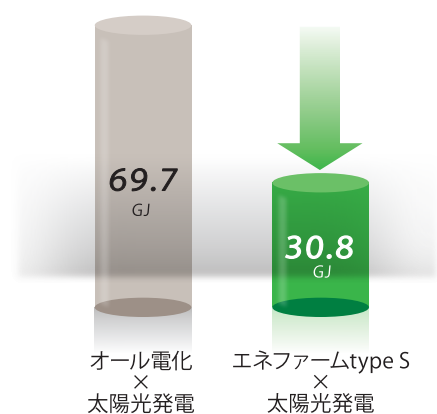
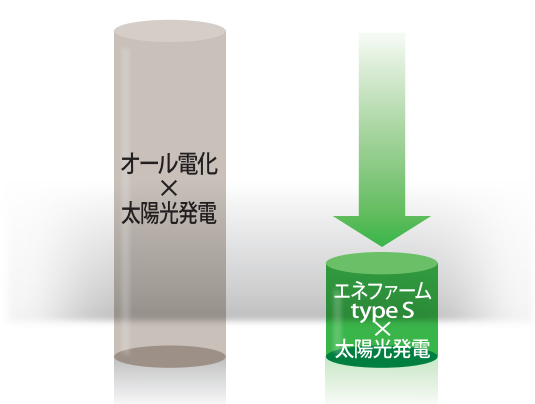
ダブル発電のシステムイメージ



ダブル発電の環境性

オール電化に比べて、CO₂ を年間約 3.5t 削減。
約 75%もの削減効果があります。

オール電化に比べて、一次エネルギー消費量を
年間約 39GJ 削減。



約**3.5** t-CO₂/年
削減

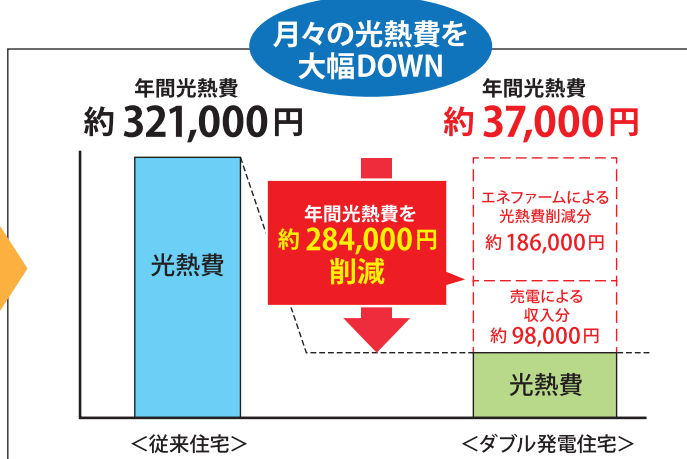
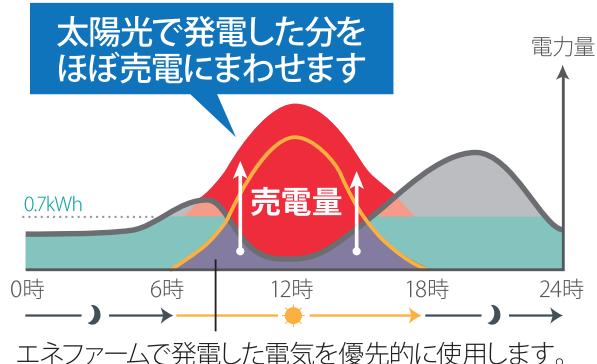
一次エネルギー消費量
約**55**% 削減

■使用機器
【エネファームtype S × 太陽光発電】エネファームtype S (家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)、ガス温水床暖房 (リビング・ダイニング)、電気式浴室暖房乾燥機・ガスコンロ・電気エアコン / エネファーム:家庭用燃料電池コージェネレーションシステム (エネファームtypeS)・太陽光発電3.6kW、ガス温水床暖房 (LDK)・ガス温水浴室暖房乾燥機・ガスコンロ・電気エアコン 【年間エネルギー量】従来システム:ガス使用量:570m³/年 (大阪ガス/もっと割料金)、購入電力量:7,811kWh/年 (関西電力/従量電灯A)、年間光熱費:321,018円/年 / エネファーム:ガス使用量:1,248m³/年 (大阪ガス/マイホーム発電料金オプション割引17%)、消費電力量:5,359kWh/年、購入電力量:919kWh/年 (関西電力/従量電灯A)、太陽光発電量:3,937kWh/年、年間光熱費36,657円/年 ※ガス料金、電気料金はそれぞれ大阪ガス、関西電力の2018年4月時点単価。※合計ランニングコストは1,000円未満四捨五入。※計算は条件により異なります。

■CO₂排出係数
都市ガス:2.29kg-CO₂/m³ (当社データ) 電気:0.65kg-CO₂/kWh (地球温暖化対策計画 [2016年5月閣議決定] の2013年度火力電源平均係数より)
樹木のCO₂吸収量/杉の木のCO₂吸収量原単位=13.9kg-CO₂/年・本 (林業白書平成9年より50年杉直径26cm 樹高22m)

■1次エネルギー換算値
ガス:45MJ/m³、電気:9.76MJ/kWh

ダブル発電の経済性



※グラフはイメージです。

※1 試算条件: 4人家族・戸建住宅 (延床面積150m²) 【設置機器】(設置機器)従来システム:ガスふる給湯器・電気式暖房機器 (LDK)・電気式浴室暖房乾燥機・ガスコンロ・電気エアコン / エネファーム:家庭用燃料電池コージェネレーションシステム (エネファームtypeS)・太陽光発電3.6kW、ガス温水床暖房 (LDK)・ガス温水浴室暖房乾燥機・ガスコンロ・電気エアコン 【年間エネルギー量】従来システム:ガス使用量:570m³/年 (大阪ガス/もっと割料金)、購入電力量:7,811kWh/年 (関西電力/従量電灯A)、年間光熱費:321,018円/年 / エネファーム:ガス使用量:1,248m³/年 (大阪ガス/マイホーム発電料金オプション割引17%)、消費電力量:5,359kWh/年、購入電力量:919kWh/年 (関西電力/従量電灯A)、太陽光発電量:3,937kWh/年、年間光熱費36,657円/年 ※ガス料金、電気料金はそれぞれ大阪ガス、関西電力の2018年4月時点単価。※合計ランニングコストは1,000円未満四捨五入。※計算は条件により異なります。

(太陽光 3.6kW)

買う電力を少なく、売れる電気がたくさん!

ダブル発電 なら年間光熱費が、約**284,000円**おトクに!!